

令和 7 年度 学校評価アンケート(7月) 結果報告

柳井市立新庄小学校

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

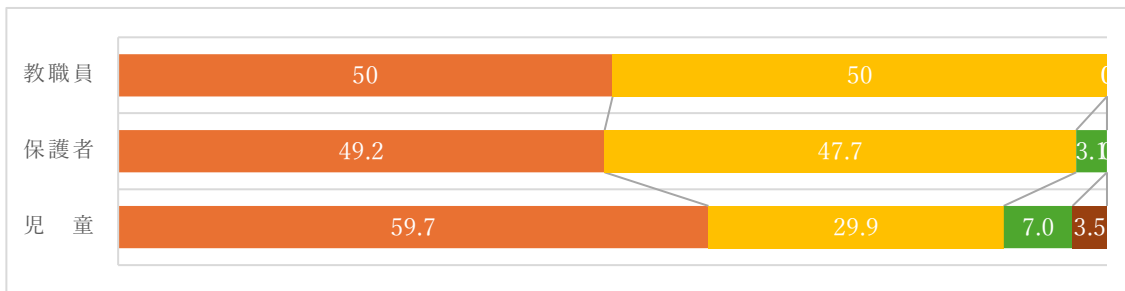
さて、7月には学校評価アンケートに御協力いただきましてありがとうございました。アンケートの結果をまとめましたので御報告いたします。この結果を真摯に受け止め、今後も子どもたちのためにより良い教育活動に取り組んで参ります。

○ 実施時期 令和 7 年7月

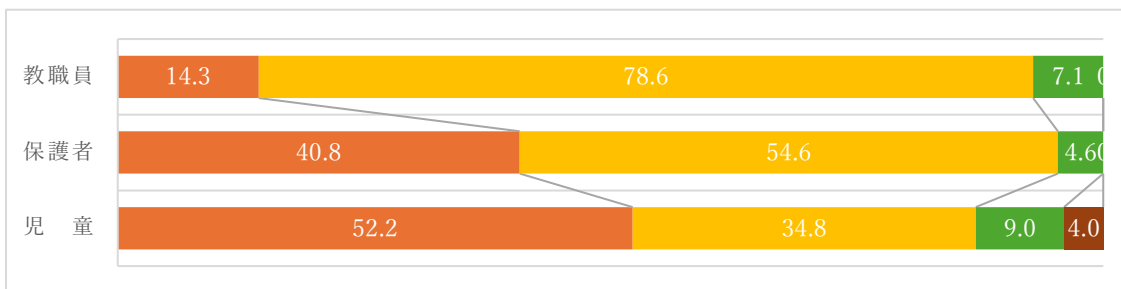
○ 回答率(保護者) 7月1日～・・・約81%

左から  十分満足  おおむね満足  やや不満足  不満足

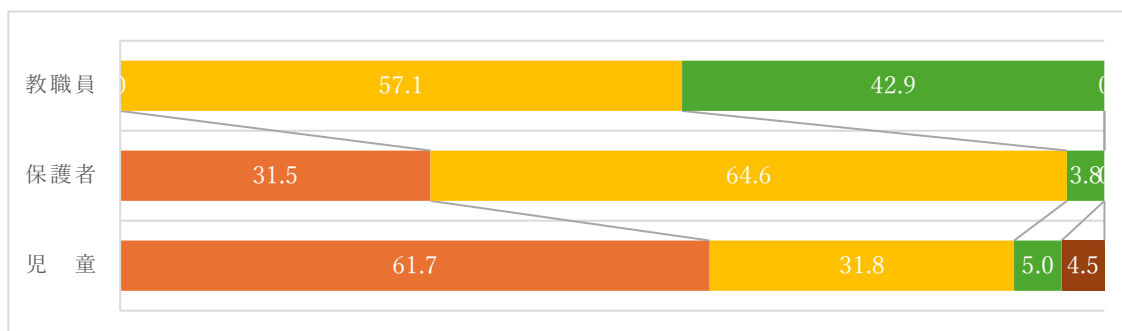
1 学校教育目標について (児童：自分の夢や目標に向かって頑張っている)



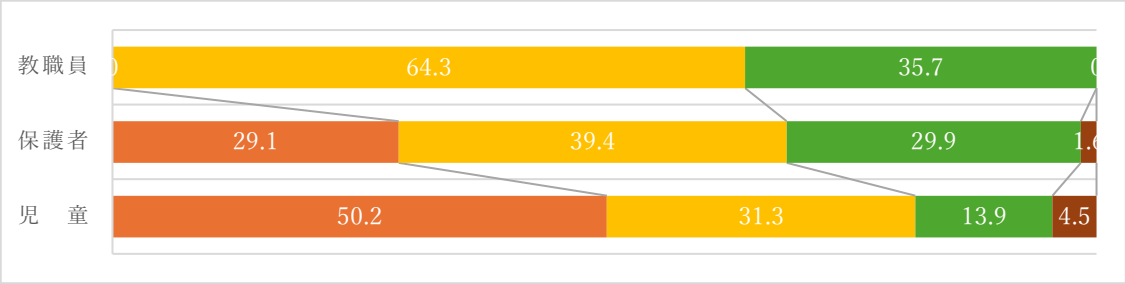
2 児童の主体的に学びに向かう姿の向上



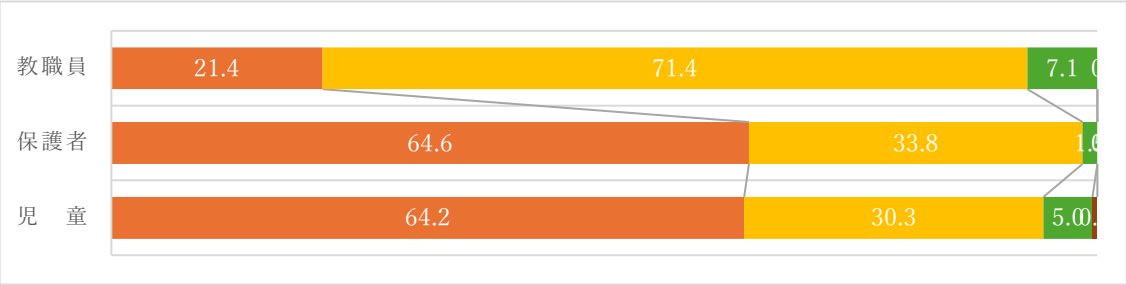
3 学習規律 (学年に応じた学習のきまり) の定着



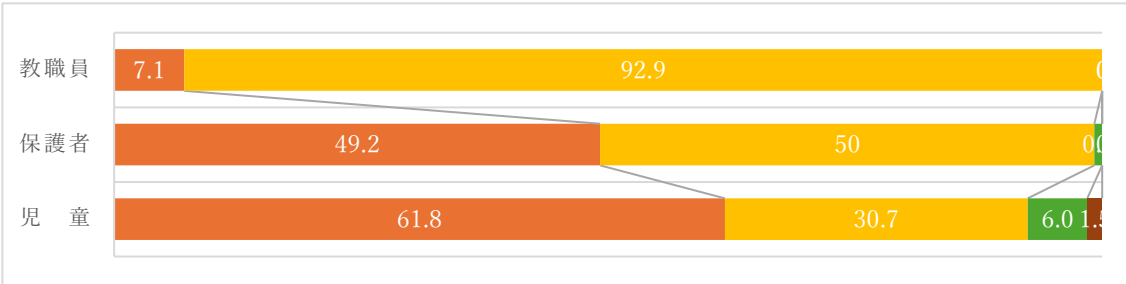
4 家庭学習の定着



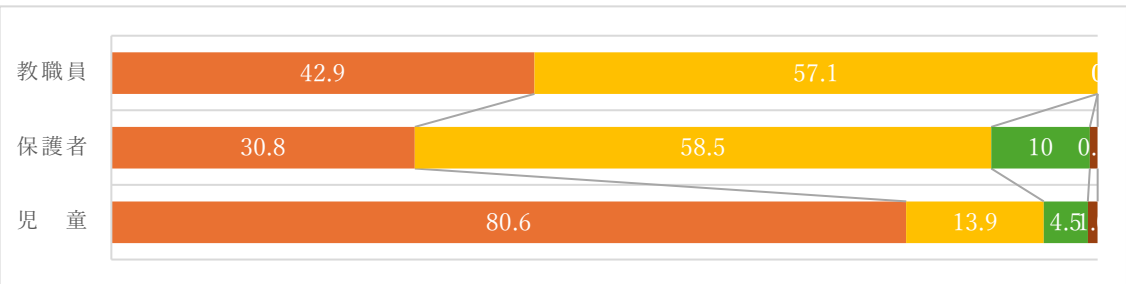
5 異学年による活動を活発化、他者を思いやる心を育てる取組



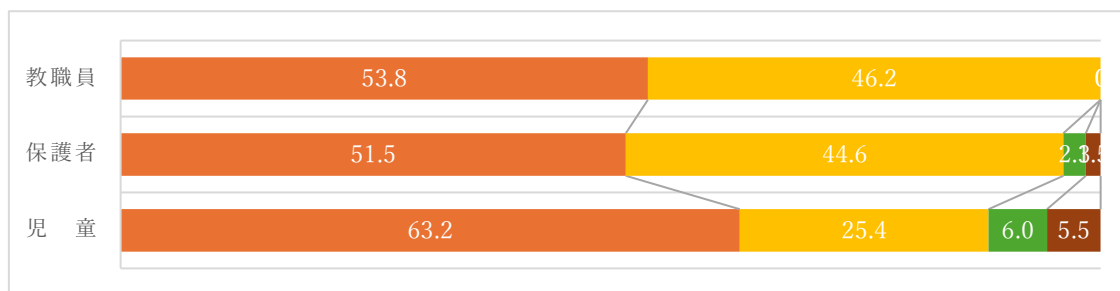
6 地域の人・もの・ことを活用した授業づくり



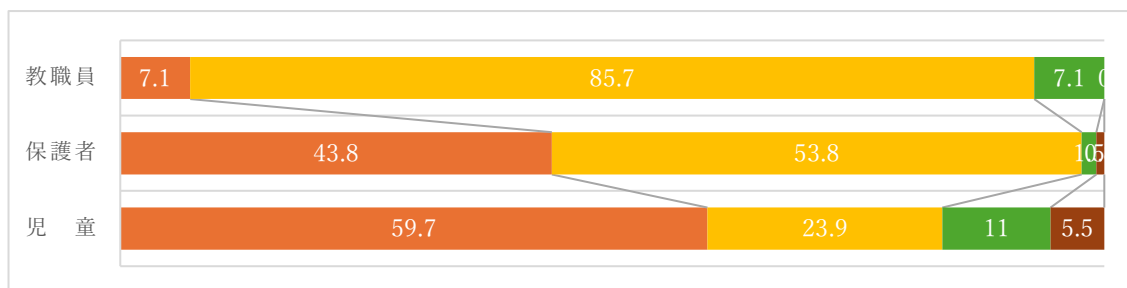
7 進んで挨拶



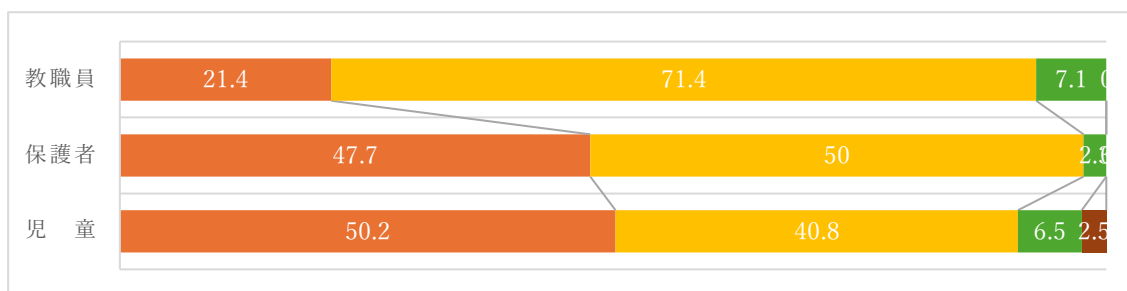
8 児童のよいところを見つけて認めること



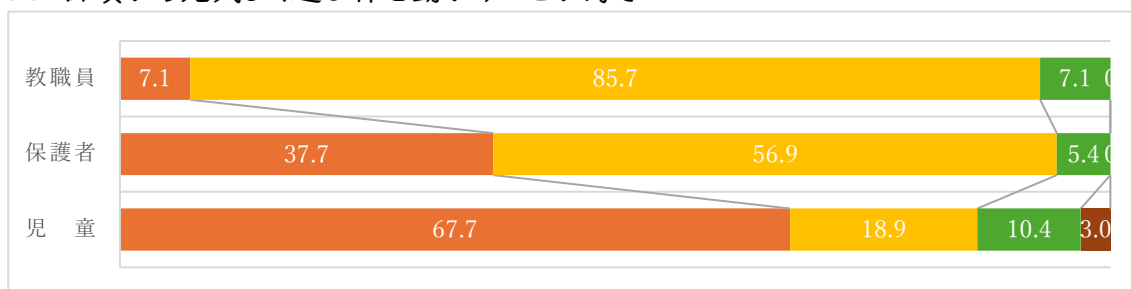
9 約束を守ってメディア利用



10 規則正しい生活習慣



11 日頃から元気よく遊び体を動かすことが好き



【アンケート結果の概要】

当てはまる（４点）、どちらかという当てはまる（３点）、あまり当てはまらない（２点）、当てはまらない（１点）とした時の平均点では、ほとんどの項目で３．３点（８割）を超えました。

○特に評価が高かった項目

番号	項目	教職員	保護者	児童
8	児童のよさを認める	3.54	3.46	3.47
1	学校教育目標について	3.50	3.46	3.46
5	他者を思いやる心	3.14	3.63	3.58
7	進んで挨拶	3.43	3.19	3.74

「ごきげんな学校」であるためには、子どもたちが「自分は認めてもらえている」という実感をもてることが大切です。この結果は大変意味のあるものと受けとめています。

縦割り班（異学年で構成する班）等の集団での活動では、上学年が下学年の世話をしたり優しい声かけをしたりする姿をよく見かけました。また、出前授業やお助け隊、朝日子チャレンジボランティアの支援などたくさんの保護者・地域の方に関わっていただいたことが子どもたちの喜びにつながっています。挨拶への意識が高まっています。今後は挨拶の質をより高めながら、いろいろな人との関わりを大切にして豊かな人間性を育んでいきたいと考えています。

○特に評価が低かった項目

番号	項目	教職員	保護者	児童
3	学習規律の定着	2.57	3.27	3.57
4	家庭学習の定着	2.64	2.96	3.27

「学習規律の定着」に向けては、柳井西中学校校区で共同実践している「学習四針」に基づいて取り組んでいます。本年度からの取組「花丸エブリデイ」で、この「学習四針」の中から特に身につけたい項目を毎月１つ設定し、すべての学級で意識付けを行っています。２学期もこの取組を継続して行い、子どもたちの学びへの意識を高めてまいります。

「家庭学習の定着」は昨年度同様、最も低い評価です。４月に配布した「家庭学習の手引き」でお示ししていますように、家庭学習の時間の目安について、低学年３０分、中学年３０～４０分、高学年５０～６０分となっています。親子で家庭での学習について話題にすることで、改めて子どもたち自身が家庭学習について見直すきっかけにしていきたいと思います。また、学校でも授業と家庭学習につながりをもたせることで家庭学習への意識を高めていきたいと思っています。今後も学校と家庭で力を合わせ、課題克服に向けて取り組んでまいります。

今後も、参観日や各種たより、ホームページ等で児童の活動の様子や学校の取組を発信してまいります。

※「学習四針」…余新地区児童・生徒の９年間を通した学習規律、学習習慣の指針

○授業の始まりを大切にする ○人の話をよく聞く ○相手に伝わるように話す ○毎日家庭学習をする

の４つの柱で構成されています。